

北海道博物館評価実施要領の項目別評価の視点

〈イメージ〉

評価項目	評価の視点
<p>1 資料の収集・保存</p> <p>(1) 資料の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料収集方針に基づき、貴重なコレクションを含めた資料を収集する。 収集した資料についての調査を実施し、整理・分類・登録する。 一括で寄贈を受けた貴重なコレクションについて目録の刊行に向けた作業を進める。 <p>(2) 収蔵機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 収蔵資料データベースのシステム更新を実施し、開拓記念館及びアイヌ民族文化研究センターの情報システムを一元化する作業を進める。 災害発生時における被災資料の受入れや保存処理などの機能・体制整備に向け、日本博物館協会などの動きと連動しながら、検討を進める。 収蔵庫各室の用途見直しや資料の性質に応じた保存方法の検討などにより、収蔵スペースの確保に取り組む。 <p>(3) 資料保存環境の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 温湿度管理、薬剤だけに頼らない方法による虫菌害防除対策（IPM）、災害対策、環境調査・清掃を徹底し、適切な資料保存環境の維持に努める。 <p>(4) 収蔵資料の利用への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 収蔵資料の特別観覧や刊行物などへの使用、道内外の博物館などへの貸出しに積極的に対応する。 	<p>○資料収集方針を定め、これに基づき適切な資料収集が行われているか。</p> <p>○資料に係る調査を実施し、適切な整理・分類・登録が行われているか。</p> <p>○寄贈を受けた貴重なコレクションについて、公表及び資料の目録刊行の取組が行われているか。</p> <p>【確認】収集の手法、収集状況、調査の手法、調査状況、整理・分類・登録の状況</p> <p>○収蔵資料データベースが適切に運用されているか。（アイヌ研との一元化）</p> <p>○被災資料の受入れや保存処理などの機能・体制整備に向けた検討が行われているか。</p> <p>○収蔵スペースの確保に向けた取組が行われているか。</p> <p>【確認】データベース運用状況（一元化、データ更新）、被災資料受入の検討状況、収蔵スペース確保の取組</p> <p>○収蔵庫の適切な温湿度管理、害虫防除対策が行われているか。</p> <p>○IPMの実施や環境調査・清掃が徹底されているか。</p> <p>【確認】温湿度管理、害虫防除対策、清掃状況、会議開催状況</p> <p>○収蔵資料の特別観覧、模写品等の使用、他の博物館等への貸出を積極的に行っているか。</p> <p>【確認】特別観覧・模写品等の使用・貸出の件数</p>
<p>2 展示</p> <p>(1) 総合展示室の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合展示の定期的な入替えを実施する。 総合展示や施設の概要を紹介する日本語版及び英語版のガイドブックを作成する。 障がいの有無に関わらず、すべての人が利用しやすい展示空間の整備に向けた検討を進める。 総合展示のメンテナンスに努める。 <p>(2) 企画展示の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間企業と連携した、より魅力的な企画展示を開催する。 研究成果を反映した展示、収蔵資料を積極的に公開する展示、及び道民参加型の企画展示を開催する。 次年度以降の企画展示の事前調査などの準備を進める。 	<p>○総合展示の定期的な入替えを行っているか。</p> <p>○日本語版及び英語版のガイドブックを作成しているか。</p> <p>○障害者の利用しやすい空間整備に向けた取組を行っているか。</p> <p>○メンテナンスを恒常的に行っているか。</p> <p>【確認】展示入替状況、ガイドブック作成状況、展示空間の見直し、メンテナンス状況</p> <p>【数値】総合展示室の入場者数</p> <p>○民間企業と連携した企画展示を開催しているか。</p> <p>○調査研究成果を反映した展示を開催しているか。</p> <p>○道民参加型の展示を開催しているか。</p> <p>○企画展示の事前調査を行っているか。</p> <p>【確認】特別展・テーマ展の開催状況、事前調査状況</p> <p>【数値】特別展示室の入場者数</p>